

浄化槽は 正しく管理しましょう！

10月1日(月)は「浄化槽の日」です。浄化槽は、微生物の働きで汚水を処理する施設であり、私たちに快適な生活をもたらしてくれます。しかし、浄化槽を正しく管理しないと、河川や海などの汚染や悪臭の原因になってしまいます。

浄化槽の所有者の義務です！

- ① 保守点検・清掃
毎年、法律で定められた回数受けらる。毎年1回受けらる。
- ② 法定検査
毎年1回受けらる。



浄化槽を正しく使うために...

- ① プロワの電源は絶対に切らない。
- ② 天ぷら油や生ごみなどは流さない。
- ③ 保守点検や清掃、法定検査は毎年必ず受ける。

浄化槽に関する問い合わせ

- ▼ 福岡県宗像・遠賀保健福祉環境事務所
☎ 0940-36-2475
- ▼ 財団法人福岡県浄化槽協会
☎ 947-1800

不法投棄は 犯罪です。

ごみは決められたルールで 出しましょう

9月24日(月)～9月30日(日)の1週間は、「県下一斉ごみの不法投棄防止週間」です。ごみをみだりに投棄することは法律で禁止されており、5年以下の懲役もしくは1千万円以下の罰金またはその併科に処せられる重大な犯罪行為です。

また、不法に投棄されたごみであつても、投棄者が不明の場合はその土地の所有者(管理者)が処分しなければなりません。繁殖し過ぎた草木を定期的に刈るなどして、不法投棄されにくい環境を整備しましょう。



不法投棄を目撃・発見した方は、 左記へご連絡ください。

- ▼ 粕屋警察署 ☎ 939-0110
- ▼ 環境課 環境衛生係 ☎ 934-2226

- レザー調の座面、座面以外の部分は木製、状態良)
- 浴衣反物 4反 (佐渡ヶ嶽部屋公式、それぞれ異なる柄、単品での申し込み可)
- 練習用柔道着 (大人用、LLサイズ、城東高校・須恵高校で使用、名前が薄く残った状態)
- ハンディー芝刈り機 (バリカン式、(株)トヨタミ製、延長コード付)
- 折りたたみ椅子 (アウトドア用、背もたれ・肘置き有り、緑色、未使用)
- ピクニックサーバー (アウトドア用、6.8ℓ、ショルダー付、2種の飲物を保存可能、未使用)

申し込みできる方

▶ 町内在住者 (営利目的の方や団体を除く)

「ゆずってください」「ゆずります」掲載希望の方は、申込書に必要事項を記入のうえ、毎月25日までに環境課までお申し込みください。写真(画像データ)を提供いただければ、ホームページに掲載いたします。申込書は、窓口で配布しているほか、町ホームページからもダウンロードできます。

なお、「ゆずります」の品の譲受けについて、申込者多数の場合は9月25日(火)締め切り後に抽選を行い、10月1日(月)までに当選者に対してのみ電話で連絡します。

品物について詳しい情報が知りたい方は、環境課にお問い合わせください。

不要品を有効に活用して、 資源の節約とごみの減量に取り組みましょう！

☎ 環境課 環境衛生係 ☎ 934-2226 FAX 933-7512

リサイクル情報

ゆずってください

- 電子ピアノ (メーカー不問、少々の汚れ可)
- 猫用のケージ (部屋飼用、古くても可)
- 外国語辞典 (ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、イタリア語、スペイン語、アラビア語、ロシア語)
- 子供用自転車ヘルメット (男児用、少々の汚れや傷み可)

ゆずります

- 作業用エプロン (濃紺、デニム風生地、あまり使用していないため状態良)
- タイヤラック (2段のラックでタイヤ4本収納、傷無しで状態良)
- 室内履き用シューズ (24cmサイズ、白色に側面が赤色のライン、あまり使用していないため状態良)
- ダンス練習用ウェア上下セット (女性用、Lサイズ、黒色、ポリエステル素材、あまり使用していないため状態良)
- こたつ台 (こたつ布団無し、天板は白色、天板側面と脚部分は黒色、幅75cm×奥行75cm×高さ37cm、状態良)
- 座卓テーブル (木製、幅120cm×奥行89cm×高さ37cm、状態良)
- 座卓テーブル (木製、幅180cm×奥行90cm×高さ37cm、状態良)
- 椅子4脚セット (ダイニングテーブル用、藍色の)

宇美町エコトーク

日本では、今年の夏に埼玉県熊谷市で、41.1℃の史上最高気温が記録されたことは記憶に新しいと思います。1日の最高気温が25℃を超えると「夏日」、30℃で「真夏日」、35℃では「猛暑日」と表記されます。40℃を超える何と表記しようかと関係機関で議論されているそうです。これは、2006年頃から40℃を超える最高気温は一夏に6～7回記録されるようになり、珍しくなくなってきたからです。世界の年間平均気温は、この100年で約1℃上昇していますが、東京では2℃、福岡では4℃上昇していることを以前お伝えしました。今年の7月にアメリカ海洋大気局から、2017年のCO2の年間平均濃度が2016年に比べて2.8ppm上昇し、過去最高を記録したと発表されました。また、アメリカ西海岸では52℃を記録した都市もありました。日本国内の報道機関では、毎日「熱中症に注意してください」と呼びかけていたにもかかわらず、この原稿を書いている8月初めでも全国で7万1千人以上の方が熱中症で救急搬送されています。おそらくこの数も過去最高記録となるでしょう。

2000年台に入ってからまだ18年しか経っていませんが、このままのペースでいけば、今世紀末頃には最高気温が43～44℃まで上昇するとの予測は決してオーバートークではなく、深刻な問題であるといえます。私たち1人ひとりがCO2の削減に今から真剣に取り組む、実行していかねければ今世紀末頃に生活する人たち即ち、私たちの子どもや孫たちに過酷な環境下の生活を強いることになってしまいます。

文責 地球温暖化防止活動推進員 竹吉 栄隆

☎ 環境課 環境衛生係 ☎ 934-2226

ダイオキシン類 測定結果

ダイオキシン類対策特別措置法に基づき、宇美町衛生センターで行ったダイオキシン類の測定結果を公表します。

☎ 環境課 環境衛生係 ☎ 934-2226

サンプルの詳細		測定結果	基準値	試料採取日
最終処分場	地下水(上流側)	0.089pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L以下	平成30年6月11日
	地下水(下流側)	0.31pg-TEQ/L	1pg-TEQ/L以下	平成30年6月11日
浸出水処理施設	1期埋立分処理水	0.0014pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L以下	平成30年6月11日
	2期埋立分処理水	0.071pg-TEQ/L	10pg-TEQ/L以下	平成30年6月11日

(参考) 1pg: 1兆分の1g、TEQ: 毒性等量